



但馬水産技術センターだより



漁況情報 (G0905号)

平成21年8月28日

兵庫県立農林水産技術総合センター
但馬水産技術センター 発行

ハタハタ・アカガレイ・エチゼンクラゲに関する情報について (平成21年度底びき漁期前調査結果)

平成21年8月7日および8月17～21日に島根県日御碕沖～但馬沖の水深180～270m(図1、表1)で、新漁業調査船「たじま」により、トロール網試験操業を実施しました。新船に伴い漁具を大型化しています。結果の概要は以下の通りです。

ハタハタに関する情報

- ・分布は隠岐北方から大山沖にかけて平均的に見られました。(図2)
- ・1網当たり入網重量は過去5カ年で最も低い水準でした。(表2)
- ・漁獲物は2才魚以上(体長15cm以上)が主体で、より大型の個体も混じっていました。(図3)
- ・1才魚(2008年級、15cm未満)の分布量は非常に少なく(図4)、春期の1才魚の不漁が継続しています。
- ・以上のことから、解禁直後の漁獲量は近年の平均を下回ると見られます。漁場については大山沖から隠岐岐北方を中心に、やや深めに形成されると考えられます。

アカガレイに関する情報

- ・今回の調査エリアの中では大山沖および但馬沖において、ややまとまった入網がありました。(表1、図5)
- ・漁場はこの海域を中心に形成されると見られます。

エチゼンクラゲに関する情報

- ・日御碕沖から隠岐北方にかけて傘の直径30-70cm(開いた状態)のエチゼンクラゲの入網(100kg/網以上)が認められました。特に日御碕沖の水深210,240mでは、800-900kg/網に達し、全入網物の9割をエチゼンクラゲが占めました。(図6)
- ・大型クラゲ出現情報(JAFIC) (<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>) や出現予測(水研センター) (<http://www.fra.affrc.go.jp/kurage/frayosoku21.html>)などを参考に最新の情報収集に努め、特に隠岐島以西で操業する場合は、クラゲ対策網の使用を念頭に置いた方が良さそうです。

以上、操業の参考にして下さい。

お問い合わせ先：兵庫県但馬水産技術センター(担当：大谷)

TEL：0796-36-0395 FAX：0796-36-3684

email：nouringc_tajima@pref.hyogo.lg.jp

ホームページ：http://www.hyogo-suigi.jp/tajima/index.htm

平成21年度底びき漁期前調査結果

1)調査の目的

底びき解禁前のハタハタ、アカガレイ、エチゼンクラゲ等の分布、体長組成等に関し、情報の収集と提供を行う。

2)調査日時

平成21年8月7日、8月17日～21日

3)調査海域

但馬沖から日御崎沖にかけての水深180～270m海域(図1参照)

4)使用船舶

兵庫県 新漁業調査船「たじま」(199トン)

5)調査内容

トロール試験操業

図1に示した計11点において、底びき試験操業を実施。

使用漁具:着底トロール網(新規作成網)、袋網8節、袖先間隔24m、間口高さ約3m、曳網方法:曳網速度3knot、30分(約1.5マイル)曳き。(掃海面積は旧網の約1.2倍)

海洋観測

操業後にSTDによる海底までの水温、塩分観測と、網に取り付けたセンサーによる海底水温の計測を実施。

魚探反応の収録

トロール曳網時の魚探記録を収録。

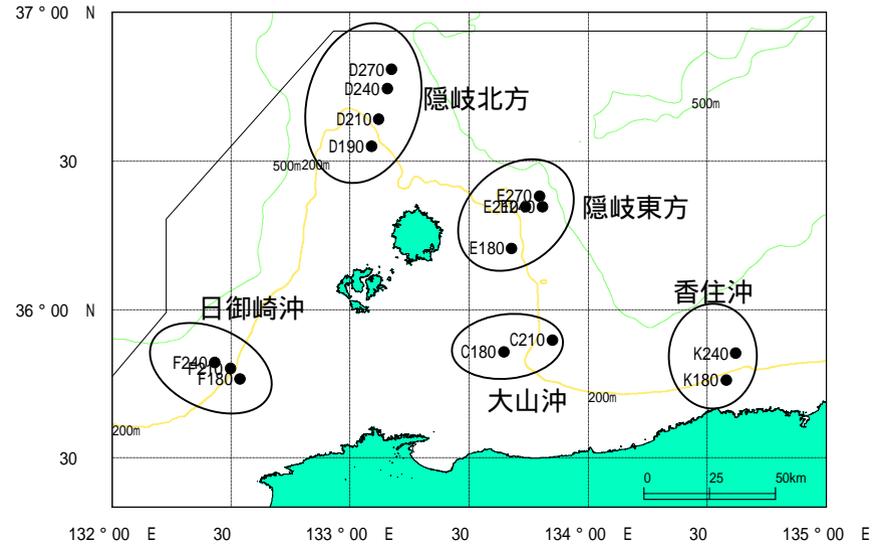


図1 調査実施海域図

表1 2009年底びき漁期前調査における曳網および入網状況

月日	曳網開始時刻	エリア	操業点番号	曳網開始位置		曳網水深(m)	天候	海底水温(°C)	魚種別入網重量(kg)									
				北緯					東経		ハタハタ	アカガレイ	ソウハチ	ヒレゴロ	ハイ類	エビ類	エチゼンクラゲ (傘径は開いた状態)	
				度	分				度	分								
8/21	7:14	但馬沖	K240	35	51.37	134	37.07	229	曇	2.39	3.5	43.4		8.2	27.6	3.0	43	
8/7	13:54		K180	35	45.83	134	34.66	187	曇	5.0	5.5	10.6					5 30cm	
8/17	13:19	大山沖	C210	35	53.98	133	50.88	203	晴	2.51	77.6	4.4	11.5	1.4	28.5	1.6	80	30-60cm
"	15:38		C180	35	51.57	133	38.70	186	晴	3.59	2.7	18.7	4.9	1.2	3.8	2.3	30	30-50cm
8/19	8:23	隠岐 東方	E270	36	23.05	133	47.66	258	晴	1.32	23.7	12.4	0.5	14.5	7.1	2.5	20	30-50cm
"	10:14		E240	36	20.99	133	48.45	250	晴	1.40	14.1	4.2		3.1	6.2	0.5	40	
"	12:05		E210	36	20.88	133	44.12	213	晴	1.84	21.6	0.0	1.1	2.5	5.4	0.2	30	
"	14:18		E180	36	12.47	133	40.63	193	晴	3.06	52.9	0.7		0.1		0.3	90	30-60cm
8/18	8:18	隠岐 北方	D270	36	48.49	133	10.36	266	晴	1.05	37.4	4.7		5.0	9.6	0.8	110	40-60cm
"	12:45		D240	36	44.70	133	9.33	224	晴	2.38	40.6	3.4		2.5	4.6	2.8	190	
"	10:44		D210	36	38.59	133	7.17	201	晴	3.17	27.8	6.3	1.0	19.9	11.3	0.4	355	30-70cm
"	15:11		D190	36	33.11	133	5.45	189	晴	3.91	36.6	3.1	0.5	1.8	24.9	2.2	345	40-70cm
8/21	10:17	日御崎沖	F240	35	49.44	132	25.94	235	晴	1.33	6.7		0.3	4.8	9.3	1.4	(774)	30-60cm
"	12:02		F210	35	48.32	132	29.81	203	晴	2.53	16.5			8.7	0.1	(905)	30-60cm	
"	13:43		F180	35	46.14	132	32.26	181	晴	3.98	3.5			8.9	17.2	0.6	75	30-60cm

()は推定値

ハタハタ

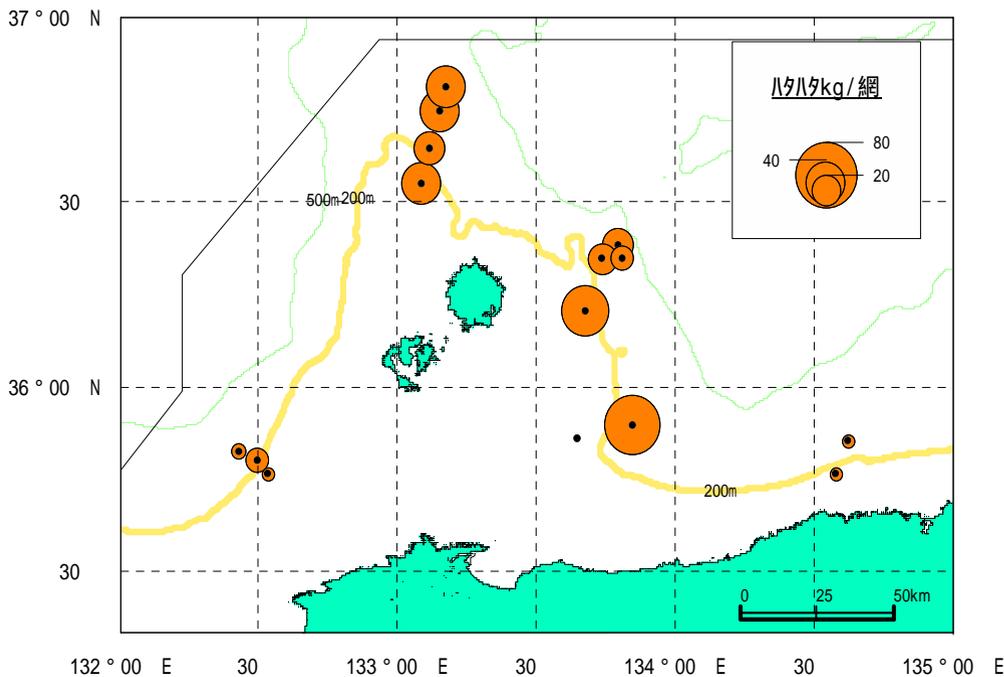


図2 ハタハタ入網重量の分布 (kg/網)

表2 エリア別1曳網当たりハタハタ入網量 (曳網水深166-255m)

単位:kg

年\エリア	日御崎沖	隠岐北方	隠岐東方	大山沖	但馬沖	平均
2005	-	-	70.0 (1)	-	13.8 (3)	27.9 (4)
2006	-	70.4 (3)	48.4 (1)	-	3.9 (3)	38.7 (7)
2007	-	181.9 (3)	107.1 (2)	209.0 (1)	4.3 (3)	109.1 (9)
2008	-	-	-	107.6 (2)	0.5 (2)	54.0 (4)
2009	8.9 (3)	35.6 (4)	29.5 (3)	40.1 (2)	4.5 (2)	24.8 (14)

()内は操業点数

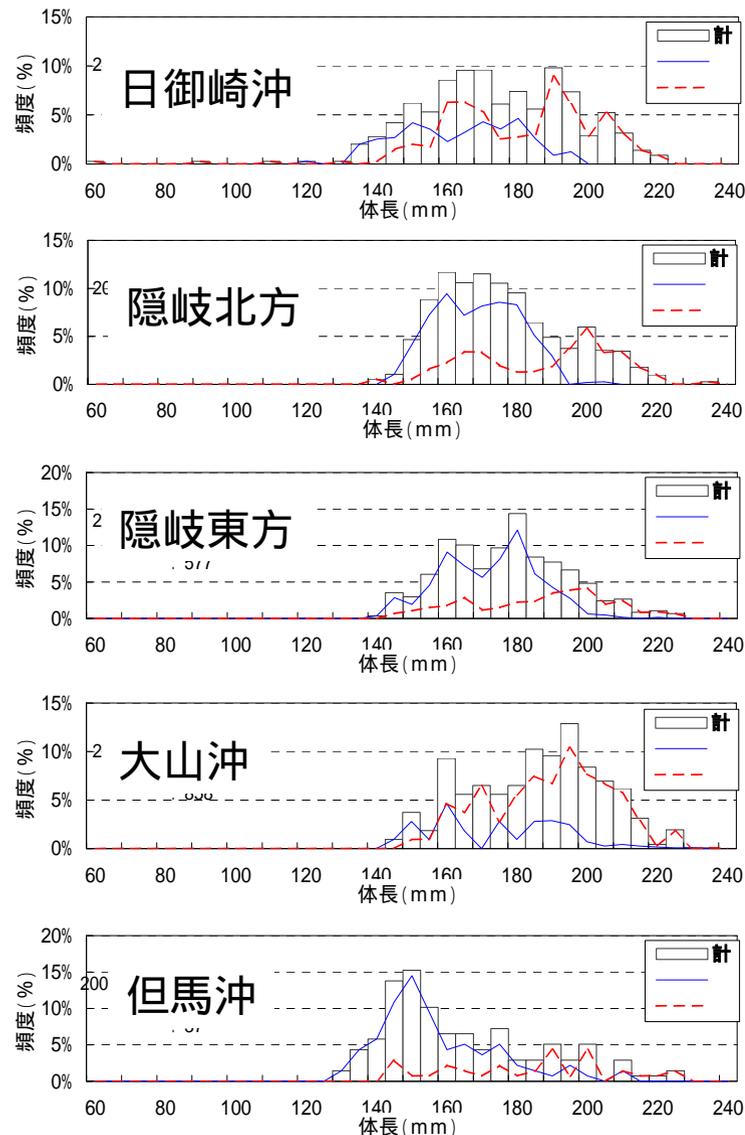
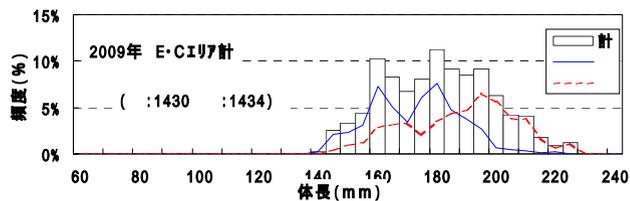
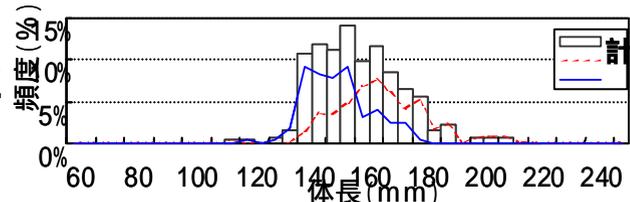


図3 エリア別ハタハタ体長組成

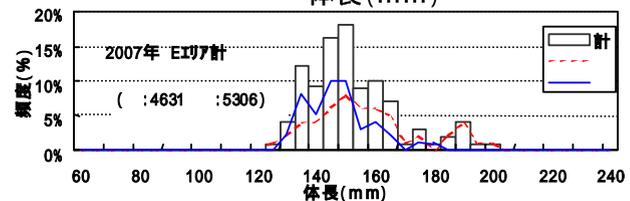
2009年



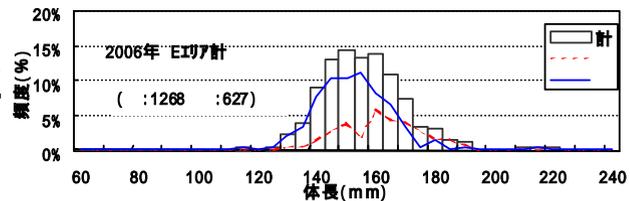
2008年



2007年



2006年



2005年

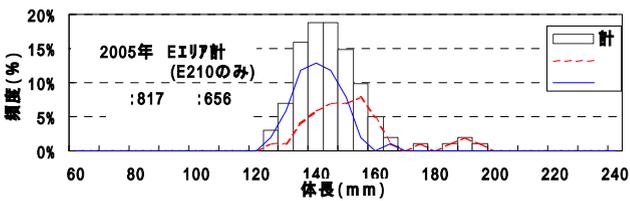


図4 年別ハタハタ体長組成(隠岐東方～大山沖)

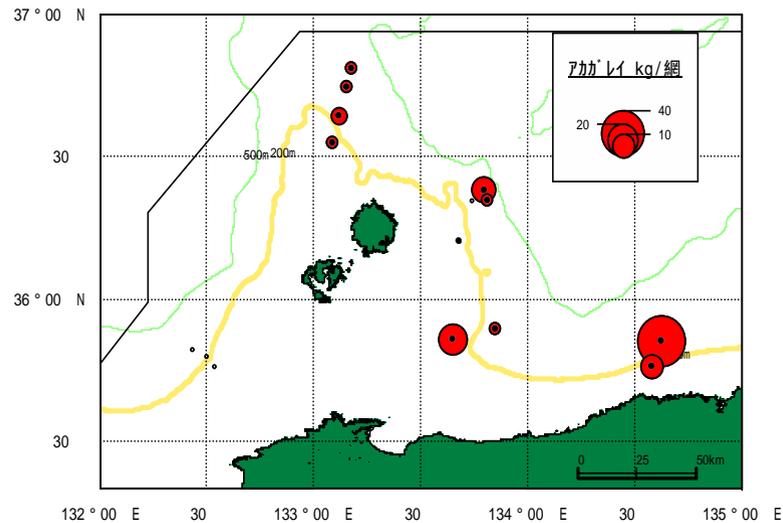


図5 アカガレイ入網重量の分布(kg/網)

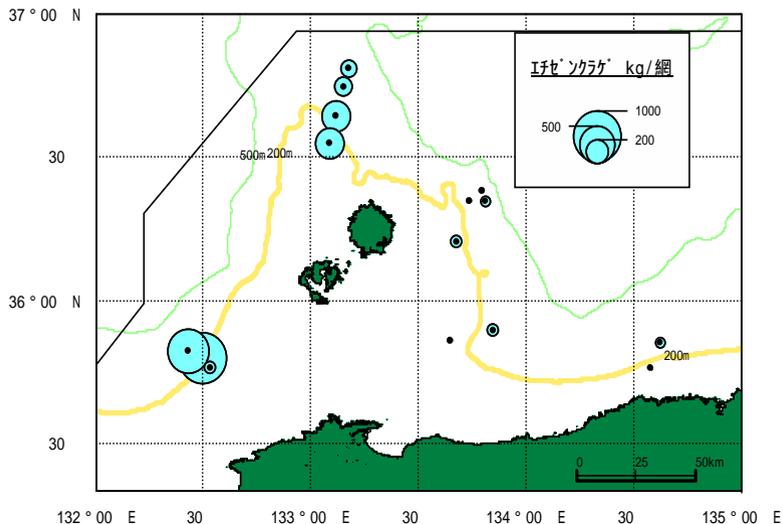


図6 イセシラガキ入網重量の分布(kg/網)